

グローバル・スタートアップ・キャンパス構想の推進

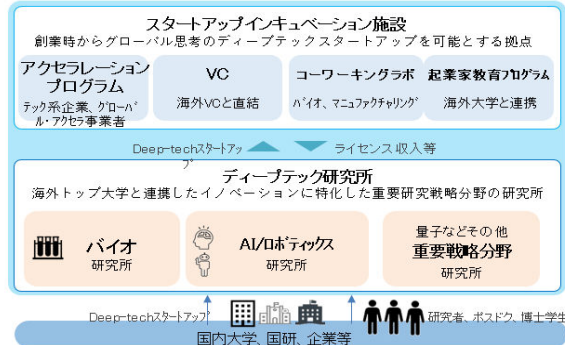
内閣府所管

(内閣府科学技術・イノベーション推進事務局)
令和4年度補正予算額(案) 75.0億円

※文部科学省に計上している
本構想関連事業に係る経費66億円分を含む

背景・目的

- スタートアップを創出するためには、現在日本には構築できていない、研究シーズからスタートアップを起こしていくエコシステムの形成が必要不可欠。
- これを実際に体現させるため、ディープテック分野に特化した研究機能とスタートアップ・インキュベーション機能を兼ね備えた、世界に通用する完全なグローバル空間の「スタートアップ・キャンパス」の創設を目指し、その構想の具体化に向けた取組を推進する。



事業概要

以下の取組を実施する。

- グローバル・スタートアップ・キャンパス (GSUC) 構想での連携に向けたフィージビリティスタディ (FS) など具体化に向けた海外大学との調整業務を行うとともに、GSUCの創設に向け、必要となる建物の検討 (基本設計等) を進める。
- 海外大学等とのネットワーク構築、GSUC創設に先駆けたスタートアップ創出に向けた取組を加速するため、GSUCとの連携が想定される海外大学等から研究者等を招へいし、共同研究等を推進する。

資金の流れ



期待される効果

本事業を通じ、スタートアップのエコシステム形成に向けた、「スタートアップ・キャンパス」創設の実現に向けた基本的枠組みの整備に資する。